



6 交流会

ワークショップのあとは、各企業が出店していたお店から飲み物や食べ物を購入して交流タイム。蒸し暑い日だったこともあり、屋外での冷えたドリンクとたこ焼きの組み合わせは大好評でした。竹の間伐体験で切り出した竹を使い竹ジョッキで乾杯するテーブルも登場。こういったことが子どもから大人まで楽しめる将来になるといいねという声が印象的でした。

アンケート結果

1. 交流会に参加した感想を教えてください。

- いろいろな方と交流できた他、東町の竹林を知ることができた。
- 普段会えない立場の方と会えて満足でした。
- 地域の方の想いを聞ける貴重な機会でした。
- 千里を盛り上げようとしている方が、官民間わずに交流できたこと。
- もう少し涼しいとさらによかった！
- 同じ想いを持った方と話す中で新たな気づきや学びがあった。

2. 千里竹の会さんによる散策や間伐体験の感想を教えてください。

- 整備の大変さが身にしました。
- 竹林維持のために多くのボランティアの方が尽力されていることに感銘をうけた。
- 竹の会さんの苦勞のうえに成り立っている公園ということが理解できた。
- 地域学習に取り入れることができそう。

3. 意見交換の感想を教えてください。

- いい案がたくさん出たので実践してほしい。
- 駅周辺の再開発で分断されないように住民が活用できる場をつくる必要があるのではないか。
- 発信していくことが大事。

4. 交流会の感想を教えてください。

- 来月もやってください！
- 飲食を伴うと濃く関われるのが印象的だった。
- 協力企業や団体には資金提供に対して宣伝や売上ではなくファンになってもらえる仕組みが必要だと思った。
- 安かったので、無理のない価格設定で続けてほしい。
- 席替えがありよかった。もっといろんな人と話したかった。

これから千里 活動づくりワークショップ

参加者募集
定員50名

2023年度発行した、千里アクティビティガイド「これ、せん？」の活動アイデアをもとに、千里中央駅周辺の企業、市民活動団体、地域のみなさまが協働して新たな取り組みを生み出して行きたいと思います。そのために地域の活用できそうな場所をフィールドワークしながら見つけ出したり、協働するからこそおもしろくなりそうな活動アイデアを出したり、そのアイデアを企画にし、実験してみたりするワークショップ全6回を開催します。

- 第1回 10/20 @ 14:00～16:30 活動できそうな場所をみつけよう
- 第2回 11/24 @ 14:00～16:30 やってみたいアイデアを考えよう
- 第3回 12/8 @ 14:00～16:30 活動に向けた企画をつくろう①
- 第4回 1/12 @ 14:00～16:30 活動に向けた企画をつくろう②
- 第5回 2/16 @ 14:00～16:30 活動の準備をしよう
- 第6回 3/29・3/30 チャレンジDAY

千里アクティビティガイド
これ、せん？
ダウンロードはこちらから



対象者

- 千里中央駅周辺地区で、さまざまな方と一緒に活動したいと思っている個人、団体、企業の方
- この取り組みに興味がある方
- 自分たちで活動を企画したり実施できたりする方

※全6回の連続講座です(欠席された場合は補講をします)

参加費

無料

定員

50名(申込み多数の場合は抽選)

申込方法

豊中市電子申込みシステムによる事前申込。10月16日(水)締め切り。上記の二次元バーコードから市ホームページ内の申込みフォームにアクセスいただき、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

問合せ先

豊中市都市計画推進部 都市整備課 北部整備係
TEL:06-6858-2674 FAX:06-6854-9534
Mail:hokubuseibi@city.toyonaka.osaka.jp

参加された方にはマチカネポイントをプレゼントします

千里の ののの 交流会

「千里のの(野)の交流会」は、地域のみなさん、千里地域で活動する団体のみなさん、そして千里中央駅周辺の企業のみなさんが交流できる場として開催しました。

現在、千里中央駅周辺エリアでは、市民、企業、行政が協働して地域づくりの取り組みを進めています。その一環として実施するこの交流会は、これからの千里のために、公園をはじめとするさまざまな空間の活用検討や、地域のみなさんとの連携を進めるために、お互いを知る機会になりました。日常的に使われている公共的空間において非日常的な取り組みを行う実験の一つとして、開催しました。

開催日:2024.9.14 Sat. 14:00-18:00

会 場:千里東町公園内

参加者:千里地区周辺住民、活動団体や企業のみなさん

参加者:50名



1 ごあいさつ 市民と企業が関わりながら 千里中央駅周辺のこれからを 考える1日にしましょう！

豊中市都市計画推進部 都市整備課 北部整備係



「千里のの交流会」の趣旨について、豊中市より説明をしました。本日のプログラムは、千里中央駅周辺地区にお住まいの方や企業のみなさんにご参加いただき、これからの千里の可能性を語り合い、どんな協働の関係が築けそうかを考えられる第一歩になればと思い開催しました。10月からはより具体的に活動を考え実現していくワークショップも予定していますので、引き続きよろしくお願いします。



2 自己紹介 千里といえば...？

名札カードに名前・所属や取り組み、また「千里といえば！」について記入いただいた後、それぞれがカードに書いた内容を見せ合いながら、テーブルごとに自己紹介をしました。異なったバックグラウンドの方が集まり、どのテーブルからも明るい笑い声が響き渡っていました。



3 竹の活動紹介 東町公園周辺の竹林のいまを知ろう！

千里東町公園で活動をしている「千里竹の会 豊中」の稗田さんより取り組みを紹介いただきました。その後、竹の間伐体験や竹林ツアーも開催し、日頃から整備されている竹林の様子を体感しました。



東町公園周辺の竹林の様子を知っていただきながら
アイデア交換ができる1日になれば。

稗田さん(千里竹の会 豊中)



4 企業の活動紹介 企業のノウハウを活かしたこれからの取り組み



イベント会場に設置した扇風機の電力として、EVのバッテリーを活用しました。停電時など様々な場面でもEVが活用できる可能性について、西日本三菱自動車販売(株)よりお話しいただきました。

今回のプログラムは、千里中央駅周辺企業から様々な形での協賛がありました。エイチ・ツー・オー リテイリング(株)からはキッチンカーを活用した食べ物、阪急阪神不動産(株)及び(株)阪急阪神ホテルズからは会場の椅子や机、イオンモール(株)からは飲料、関西電力(株)からは電気自動車(EV)を活用した電力の提供がありました。



キッチンカーでの協力をいただいたエイチ・ツー・オー リテイリング(株)からは、今回のイベントで提供している食事の紹介の他、キッチンカーを使った移動販売の事例についてお話しいただきました。

5 意見交換 竹林をテーマに

2023年度に制作した冊子「千里アクティビティガイド これせん」の紹介をしました。この冊子には、これから先の千里で実現したい取り組みが多数掲載されています。「竹」をテーマにした取り組みもあり、今回はその内容も参考にしながら、楽しく維持管理できる方法や、竹林の現状を千里の人に知ってもらう取り組みなどのアイデアを出し合いました。



千里竹の会さんの説明を受けて感じた感想や、東町公園の印象、東町公園にあったらいいと思うプログラムや仕組み、設備案などについて多くのアイデアやご意見が出ました。その一部をご紹介します。

● 竹の会さんへの感想

- ・保全の苦勞を感じました
- ・この竹林をもっと知ってもらいたい
- ・竹は意外にも切りやすいが乾かすのが大変
- ・子どもたちのためにも竹林を存続させたい
- 東町公園の印象
- ・静かで木漏れ日がきれい
- ・子どもたちが遊んでいない

- ・自然と街がもっとつながってほしい
- ・駅から公園の存在がもっと分かりやすきたい
- ・夜が暗くて怖そう
- ・目的がないとなかなか行かない
- 東町公園にあったらいいと思うプログラムや仕組み
- ・会社や住民が参加する竹林を残すための仕組み
- ・子どもたちが竹に親しみ地域愛着を持ってもらう
- ・竹を活用したものづくり(太鼓、テント、竹炭、メンマなど)

- ・竹林専用ガイドの育成
- ・キッチンカーイベント
- ・キャンプや焚き火
- ・子どもたちと一緒に楽しめるイベント
- ・近隣の小学校との連携
- ・気軽に参加できる仕組み